



社会医療法人社団 大久保病院 理事長

大久保 健作氏

暮らしと向き合う地域医療実践

介護が必要な高齢者が住み慣れた家庭で生活できるよう、医師、看護師、介護職員など多職種が連携し、看護、介護、リハビリテーション、食事や入浴といった日常サービスを提供する介護老人保健施設（老健）。少子高齢化が進む国内で、地域包括ケアシステムの要として重要性を増している。

その現状や課題を共有し、有効な取り組みについて話し合う全国大会が昨年11

月、大分、別府両市で開かれた。30回の記念大会には全国から5千人を超える参加者が来県。県老人保健施設協会長の立場から、その運営を大会会長として統括した。「県内60の老健施設の協力を得て、無事成功させることができた」と笑顔を見せる。

「参加者に満足して帰ってほしい」と、おもてなしにも力を入れた。「おんせん県」らしく会場に足湯体験コーナーを設

けたり、観光スポットで懇親会を開いたり。会場の手配や参加者の移送など調整が大変だったというが「県や両市も全面的に協力してくれた。今までにない学会となった」と振り返る。

竹田市久住町という「へき地」にあつて、老健の理念を地域医療に生かしている。「どこに住んでも同じレベルの医療が受けられるように」と三次救急病院との連携体制を築く一方、症状が落ち着いた患者を地域に戻し、自宅から通院できるようにする流れをつくる。在宅患者には送迎サービスを提供し、スーパ

立ち寄るなどして買い物支援も行う。医師や看護師、介護スタッフなどが地域の集会所に向く巡回診療では、診療やリハビリだけでなく、健康づくりにつながる料理教室やカラオケなども実施して患者の生活に彩りを与えている。

「へき地医療では、患者さんの病気だけでなく暮らしそのものに向き合っていく必要がある」。この場所に病院が建つ意味をかみしめながら「うちがやるしかない。それが地域のみんなのためになる。その思いで職員一同、楽しみながらやっている」とほほ笑む。



送迎サービスや巡回診療で在宅患者を支える

病院DATA

●診療科目
内科・外科・整形外科・循環器内科・泌尿器科
リハビリテーション科・婦人科 ほか

●診療時間
月～金／9:00～17:00
土／9:00～12:00

●休診日
土曜午後、日曜、祝日
※緊急の場合はこの限りではない



社会医療法人社団
大久保病院

竹田市久住町栢木6026-2
TEL0974-64-7777

<http://www.okubo-hp.com>